

緊急時の連絡先

氏名・名称	電話番号	備考

家族の避難先

避難先	住所	電話番号

災害用伝言ダイヤル「171」の使い方



緊急時の問い合わせ先

■消防・救急 ☎119

■警察 ☎110

■市役所 ☎047-334-1111(代表)

■防災行政無線テレホンサービス (ご利用の場合は通話料がかかります)

防災行政無線で放送した最新の内容を電話で確認できます

☎0180-994-889
キヨハヤク

本マップは、市役所や公民館で配布しています。

市公式Webからもダウンロードができます。

市川市 水害ハザードマップ 検索

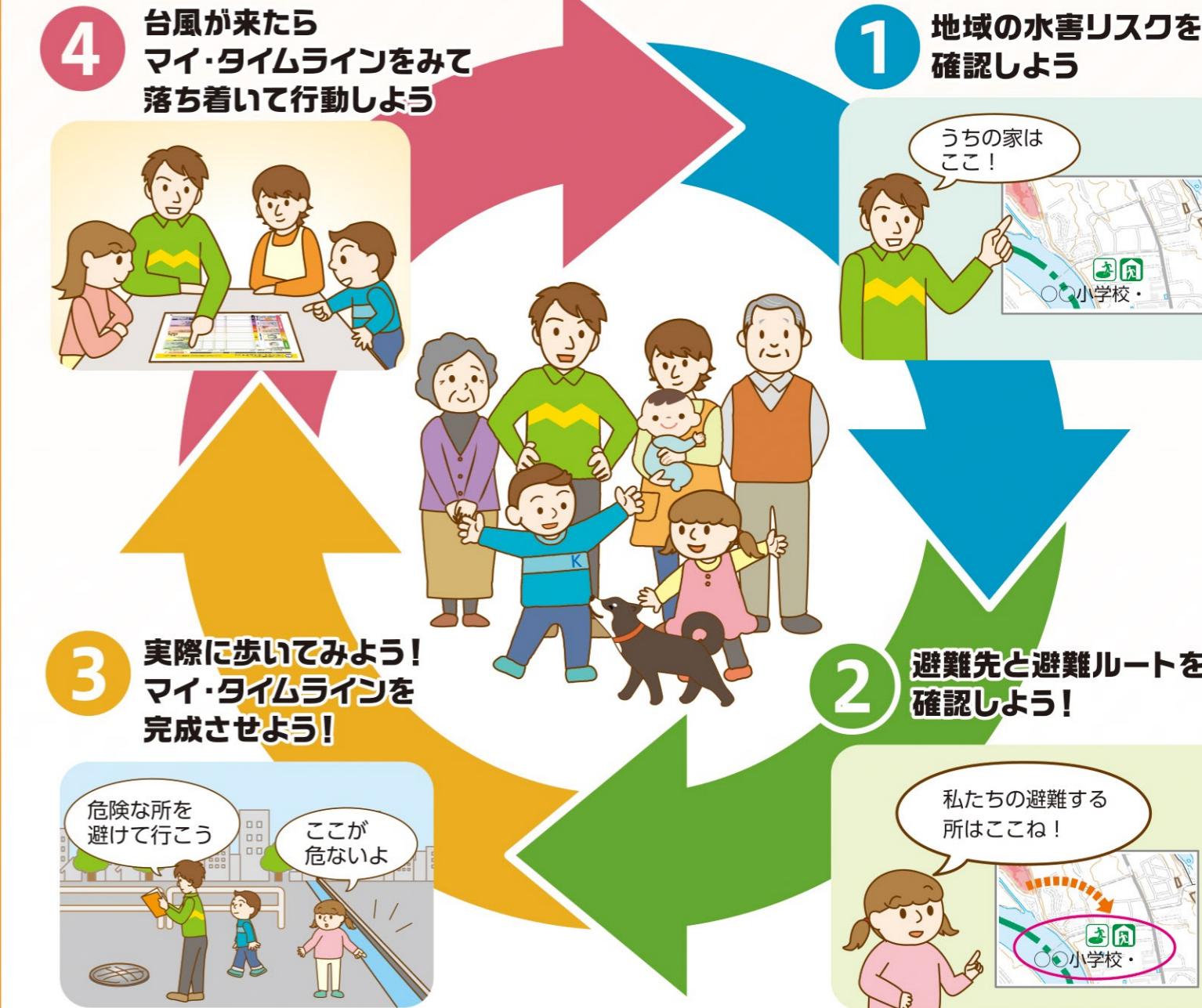
市川市危機管理室地域防災課 ☎047-704-0065

2022年作成

市川市

水害ハザードマップ

100回逃げて
100回空振りでも
101回目も逃げる！





私がご案内します。
一緒に
つくりましょう!

もくじ Contents



平常時の備え



大雨前の備え



避難前に
確認すること



避難時に
注意すること

- いざというときのために
『マイ・タイムライン』をつくろう! 1
- わが家の『マイ・タイムライン』 2-3
- 市川市ってどんなところ? 4
- 地域で異なる水害の種類 5
- 水害が発生したらどうなるの? 6
- 台風がきたらどうする? 7
- 避難を呼びかける情報 8-9
- 避難前に確認すること 10-11
- 避難所等に避難する場合の注意 12
- 自宅で避難する場合の注意 13
- 台風被害から学んだ心得 14
- よくある質問 Q&A 15
- 避難行動判定フロー 16
- 水害ハザードマップ 別紙

いざというときのために 『マイ・タイムライン』をつくろう!





どうやら、台風が直撃するみたい……
わが家の『マイ・タイムライン』

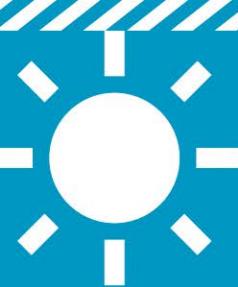
「いつ」「だれが」「何をするのか」を時間ごとに整理しよう！

いつ

だれが 何をするのか

// 台風が来てからではなく、事前に対策を考えよう！ //

	周囲の状況（例）	市の情報	名前	名前	名前	名前	とるべき行動（例）
大雨前の備え 確認すること 避難前に	数日後に猛烈な台風が接近する可能性があるようです。 まだ周りは晴れています。	警戒レベル 1	名前	名前	名前	名前	心の備えを高める ・備蓄食料の確認、買い出し（⇒p.7） ・台風の進路と危険な時間帯を確認（⇒p.7） ・家族の行動予定を確認 ・強風への対策（⇒p.7） ・携帯電話の充電、ガソリンを入れに行く（⇒p.7） ・避難情報の入手方法を確認（⇒p.8） ・防災カルテで自宅の災害リスクを確認（⇒p.10） ・止水板・土のうを準備（⇒p.10-11）
	猛烈な台風が関東を直撃する予報がでています。気象庁が大雨注意報を発表しています。	市が発令する避難情報 ↓ 警戒レベル 2	名前	名前	名前	名前	避難行動の確認 ・自主避難の検討（⇒p.9） ・避難方法を確認（⇒p.10） ・非常用持出品を準備（⇒p.10） ・大切なものを高い所へ移動（⇒p.11）
	今後、気象庁が警報を発表する可能性が高まります。	高齢者等避難 警戒レベル 3	名前	名前	名前	名前	高齢者等は避難、他の住民は準備 ・開設されている避難所を確認（⇒p.8） ・近隣の要配慮者への声掛け
	雨と風がかなり強くなりました。 排水しきれない雨水が道路に溜まっています。気象庁が大雨警報を発表しています。 市が高齢者等避難（警戒レベル3）を発令しました。	避難指示 警戒レベル 4	名前	名前	名前	名前	全員避難 避難所へ行く時 ・近隣の要配慮者への声掛け ・避難所へ避難（⇒p.12） 自宅で避難する時 ・安全な部屋へ移動（⇒p.13）
	気象庁が土砂災害警戒情報を発表しました。 市が避難指示（警戒レベル4）を発令しました。 今後、気象庁が特別警報を発表する可能性が高まります。	緊急安全確保 警戒レベル 5	名前	名前	名前	名前	命を守る最善の行動 自宅で避難する時 ・安全な部屋へ移動（⇒p.13）



市川市ってどんなところ？

平時の備え

1 利根川流域に降った雨が集まります

市川市は江戸川の最下流に位置しており、最も広い流域をもつ利根川に降った雨が集まります。そのため、上流のダムや川の水位にも注意が必要です



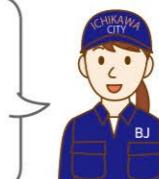
2 地域ごとに発生しやすい水害が異なります

市川市はなぜ低地が多い？

約6,000年前（縄文時代）の地球は今より暖かく、市川市のほとんどが海の中でした。この海面が徐々に下がり、堆積した土砂の層が姿を現し、現在の市川市の地形ができあがりました。当時の海岸線に沿って多数の貝塚が発見されています。（右図の●）

もともと陸地だった北部は台地となり、海の中にあった中部と南部は低くて平らな低地となりました。そのため、市川市内は低い土地が多くなりました。

地形と自然災害はとても関係が深いんです。土地の起伏や成り立ちから災害の危険性を予測できます。水は低い所に流れるので、土地の高低を知ることは大切です。



出典：国土地理院ウェブサイト (https://www.gsi.go.jp/kankyoiri/digitalelevationmap_kanto.html)
デジタル標高地形図（江戸川・中川・綾瀬川流域-1）を加工して作成

覚えておこう！ 地域で異なる水害の種類

1 土砂災害(がけ崩れ)

大雨で土が多く水分を含むと、急な斜面が突然崩れ落ちる「がけ崩れ」が発生します。突発的に発生するため、逃げ遅れが発生し、人命を奪うことがあります。



大雨が降った際には、がけ崩れに要注意！



注意する地域
北部

2 河川氾濫

川の水が増水すると堤防が壊れたり、水があふれる河川氾濫が発生します。一気に水が流れ込むため、川の近くの家が壊されるなど、人命を奪うことがあります。



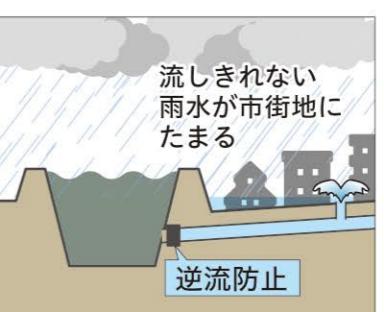
大雨が続いたり、上流の水位が高い場合は、要注意！



注意する地域
北部
中部
南部

3 内水氾濫

大雨で排水が追いつかない時や、川の増水で雨水が排水しきれない時に内水氾濫が発生します。流れは速くありませんが、低い市街地に水が集まり、道路冠水、床上・床下浸水が発生します。



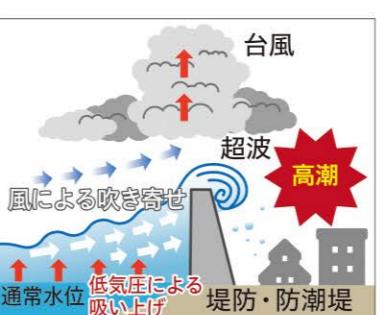
短時間豪雨や、大雨が続く場合は、要注意！



注意する地域
北部
中部
南部

4 高潮

台風や低気圧によって海面が吸い上げられ、強い風が海側から吹き寄せてると高潮が発生します。海水が堤防を越えて流れ込むため、道路冠水、床上・床下浸水が発生します。



台風が通過する時間と満潮の時間が重なる時は、要注意！



注意する地域
南部

ひょう被害

令和4年6月3日に、本市の一部でひょうが降りました。この降ひょうにより、市川駅周辺や、南八幡などでは、街路灯や商店街灯の破損、また梨を含めた露地野菜などにも、多くの被害がありました。また、一般家庭では、窓ガラスやサンルーフの屋根などの破損がありました。日頃から、ブルーシートやガムテープ等を備蓄しておきましょう。



勤労福祉の窓ガラス破損
センターパーク館内

街路灯破損
通りの

真間銀座通りの



水害が発生したら どうなるの？

平常時の備え

1 自宅の外ではこんなことが……



2 自宅の中ではこんなことが……



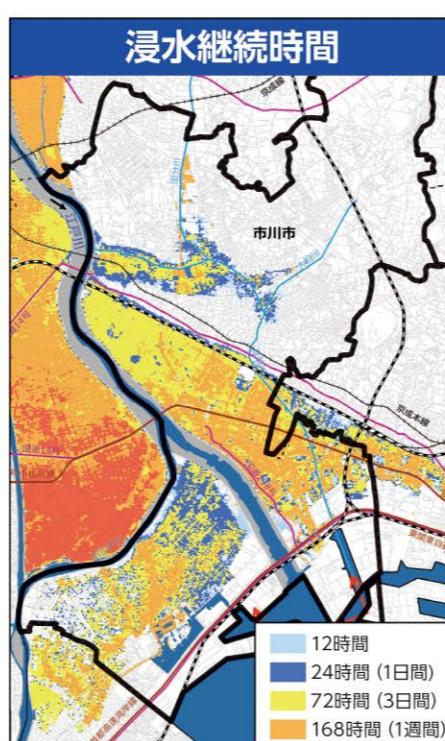
国の想定では、大規模な水害が発生すると、1週間も水がひかない地域があると想定されています。このような場合、各家庭での食料品や飲料水、トイレの備蓄が大変重要になります。



国土交通省の「浸水ナビ」では、江戸川の堤防が決壊後、どこが・いつ・どのくらい浸水するのかを詳しく確認できます。

国土交通省 浸水ナビ 検索
<https://suiboumap.gsi.go.jp/>

(参考) 国土交通省江戸川河川事務所「洪水浸水想定区域図」想定最大規模の降雨により江戸川が決壊した場合の浸水継続時間



台風がきたら どうする？

大雨前の備え

1 備蓄品を確認しましょう

電気・ガス・水道が停止すると、復旧までに長い時間がかかることがあります。高層マンションでは、エレベーターが停止すると、上の階に住んでいる人は飲料水などの重い物を運ぶのに大変苦労しますので、備蓄をしておきましょう。



最低
3日分
できれば7日分

平常時の備え



危険半円

大雨前の備え

想定中の警報・注意報等の種別	今後の推移(■警報級 □注意報級)						
	30日	31日	30日	31日	30日	31日	30日
洪水 (洪水警)	■	■	■	■	■	■	■

https://www.jma.go.jp/jp/warn/f_1220300.html

2 台風の進路を確認しましょう

台風による被害は、台風の規模や進路に大きく影響されます。台風は、上から見て反時計回りに強い風が吹き込んでいるため、台風の進行方向に向かって右の半円では風が強くなります。強風や高潮への備えをしっかりしましょう。



大雨前の備え

3 危険な時間帯を確認しましょう

気象庁では、市町村ごとに今後の警報・注意報の危険度を時間帯ごとに発表しています。



気象警報・注意報: 市川市

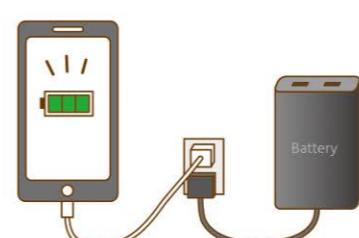


https://www.jma.go.jp/jp/warn/f_1220300.html

4 やってよかつた！ 3つの満タン！

①携帯電話のバッテリー

情報を集める上で携帯電話は大変重要です。停電時にも使えるようにしっかりと充電しておきましょう。



②ガソリン

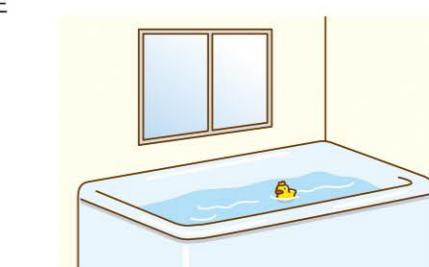
停電時は自動車から電源を確保できます。

※浸水時に車で避難すると、水没して車に閉じ込められる可能性があり危険です。



③お風呂の水

断水した場合は貴重な生活用水として利用できます。



避難前に確認すること

避難時に注意すること

5 強い風への備え

周りの人に迷惑をかけないよう、飛ぶと危険なものは対策をしましょう。

- 屋根に被害があった場合に備えて、ブルーシートを備蓄しましょう。
- 植木鉢などは、飛ばされないように家の中に入れておきましょう。
- 雨戸がない窓は、カーテンを閉めたり、飛散防止フィルムを張りましょう。
- 物干し竿は、飛ばされないようにおろしておきましょう。

避難を呼びかける情報



大雨前の備え

1 情報の収集方法

家族と操作方法を確認
しましょう!



防災行政無線放送

市内各所に設置されているスピーカーから速やかに災害状況などをお知らせします。



防災行政無線（屋外スピーカー）テレホンサービス

防災行政無線で放送した最新の内容を電話で確認できます。

0180 - 994 - 889 キクヨ ハヤク
ご利用の場合は通話料がかかります

電話等一斉配信サービス

災害時に避難情報を電話かFAXで発信します。

申込の問い合わせについては、市川市 地域支えあい課まで **047-712-8518**



- ① NHK 総合
- ② 千葉テレビ
- ③ J:COM
市川・浦安

*dボタンで地域の詳しい
情報が分かります



メール情報配信サービス(登録制)

市が発表した避難情報などがメールで届きます。
① t-ichikawa@sg-m.jpに空メール
を送信。



② 返信メールに記載されているURL
をクリックして登録完了!



- ① FM 市川うららFM(83.0MHz)
bayfm(78.0MHz)
NHK-FM(80.7MHz)
- ② AM NHK第1(594kHz)
NHK第2(693kHz)



各社緊急速報メール ※登録不要



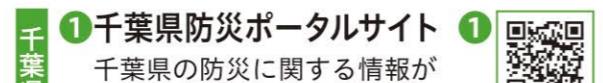
インターネット (パソコン・スマートフォンなど)

● 市公式サイト

<https://www.city.ichikawa.lg.jp>



千葉県



市の情報



- ① 気象庁「気象警報・注意報」
警報・注意報の予測が確認できます。



- ② 気象庁「洪水警報の危険度分布」
洪水の危険度を地図上で確認できます。



- ③ 気象庁「土砂災害の危険度分布」
土砂災害の危険度を地図上で確認できます。



- ④ 国土交通省「川の防災情報」
川の水位をリアルタイムで確認できます。



100回逃げて
100回空振りでも
101回目も逃げる!

レベル4で
全員避難

2 5段階の警戒レベル

危険度
↑ 高

↓ 低

警戒 レベル	とるべき行動	市が発令	気象庁等の情報		江戸川	危険度分布
			大雨 警報	土砂災害警戒情報		
5	命を守る最善の行動 (P.13 ~)	緊急安全確保				極めて危険
4	全員避難 (P.12 ~)	避難指示	大雨警報	洪水警報	氾濫	非常に危険
3	高齢者等は避難 他の住民は準備	高齢者等避難	大雨警報	注意報	警戒情報	警報級
2	避難行動の確認 (P.10 ~)		注意報	洪水注意報	氾濫	注意 (注意報級)
1	心の備えを高める			早期注意情報		

～～～警戒レベル4までに必ず避難!～～～

3 自主避難のすすめ

避難情報が夜間に発令される場合もあります。雨が強くなる前に浸水が予想されていない地区の知人宅や親戚宅などに避難する「自主避難」が有効です。



4 川の水位情報

江戸川は、決壊すると広範囲に被害が及ぶため、右のような水位が定められています。氾濫した水は低い所に集まるため、上流の水位にも注意が必要です。市では野田の水位観測所の水位等も確認しています。





いよいよ避難する必要がありそうです…… 避難前に確認すること

避難前に
確認すること

訓練

台風シーズンの前に訓練をしましよう！

「訓練マーク」がついている項目は、台風シーズン前に家族や地域の皆さんで確認したり訓練を実施しましょう。

1 避難の方法を確認しましよう

自家用車での避難は、緊急自動車の通行を妨げるとともに、交通渋滞を巻き起こします。どうしても自家用車での避難をしたい場合は、早めの避難開始が重要です。大雨の時は、タクシーが予約できないこともあります。市では小学校区ごとの地域特性や災害リスクを示した防災カルテを作成しています。防災カルテで自宅の災害リスクを確認しましょう。

2 非常用持ち出し品を準備しましよう

避難所の備蓄品には限りがありますので、自らが十分な準備をすると安心です。持ち出し袋には、両手の空きリュックサックが便利です。

●非常持ち出し袋（リュックサックなど）に入れておくもの

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 下着類・衣類 | <input type="checkbox"/> マッチ・ライター | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 非常食・飲料水 | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> ロープ |
| <input type="checkbox"/> アルミブランケット | <input type="checkbox"/> 予備の電池 | <input type="checkbox"/> 医療品 | <input type="checkbox"/> 携帯などの充電器 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯・ろうそく | <input type="checkbox"/> 洗面用具（歯ブラシなど） | <input type="checkbox"/> アルコールティッシュ | |

●家族構成によって必要なもの

- | | | |
|-------------------------------|--|--|
| <input type="checkbox"/> 粉ミルク | <input type="checkbox"/> 紙おむつ | <input type="checkbox"/> 常備薬や介護用品など（高齢者や障がい者のための準備品） |
| <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> ペット（犬・猫）と避難するための準備品（ケージ、ペットフード、トイレ用品など） | |

●避難時の必需品

- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 雨具（カッパ） | <input type="checkbox"/> 手袋 | <input type="checkbox"/> ハザードマップ | <input type="checkbox"/> 貴重品（現金・保険証など） |
|----------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|--|

●あると便利なもの

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ | <input type="checkbox"/> 床に敷くシート | <input type="checkbox"/> アイマスク・耳栓 | <input type="checkbox"/> 携帯のバッテリー |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|

3 家屋の被害を軽減しましよう

家庭にあるものを使って、家への浸水を防ぐことができます。浸水が浅い段階では有効です。

簡易水のうの作り方

水のうは使用後に保管の手間がなく便利です

- 1 大きめの袋を二重にして水を入れる

- 2 袋の口を閉める。
※空気を抜く

- 3 ブルーシート上の段ボールに入れる

止水板（しそいばん）の作り方

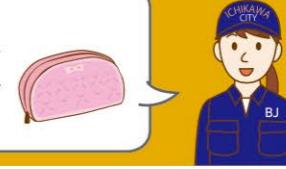
長めの板を使用し、
浸水を防ぐ



- 4 ブルーシートで段ボールを包む

防災ポーチのすすめ

いつどこで災害が発生するかわからないので、必要最低限度のものを常に携帯できるように「防災ポーチ」をおスメします。必要なものは人によって違うので、それぞれアレンジしてください!



具体的な入れるものは、
市公式 Web サイトを確認
してください。



訓練

訓練

4 家財の被害を軽減しましよう

■大切なものは高い所へ

通帳・保険証・パスポートなどの重要書類や、移動できる家電製品、思い出のアルバムなどは、浸水しない高い場所に移動しておきましょう。



■トイレなどの逆流防止

大雨で下水が逆流することがあります。水のうを便器などの中に入れると、水の逆流を抑えられます。



■できることから始めましょう

日頃から落ち葉などの掃除をして、排水溝の水はけを良くなっておきましょう。



土のうステーションを活用しよう！

大雨による冠水・浸水などの被害を未然に防ぐために、市内に2種類の土のうステーションを設置しています。必要な方は自ら運んで利用してください。



① 地域型小規模土のうステーション（常時開設）

どなたでも自由に
利用できます



No	設置箇所	No	設置箇所
①	八幡野公園（須和田 1-10）	⑪	原木第三公園（原木 1-4）
②	市川南第一公園（市川南 3-1）	⑫	信篤市民体育館（高谷 1-8-2）※
③	すずかけ公園（市川南 2-4）	⑬	消防第2水防倉庫（原木 3-10-16）
④	市川駅南公民館（大洲 4-18-3）※	⑭	二俣の風公園（二俣 2-11）
⑤	保健センター（南八幡 4-18-8）	⑮	本行徳公民館（本行徳 12-8）※
⑥	トチノキ公園（南八幡 5-11）	⑯	塩焼2丁目広場（塩焼 2-2）
⑦	大堤公園（鬼高 2-21）	⑰	南根公園（行徳駅前 1-15）
⑧	鬼高公園（鬼高 3-13）	⑱	八幡前公園（宝 2-8）
⑨	アヤメ公園（田尻 3-11）	⑲	相之川公園（相之川 2-3）
⑩	やすらぎ公園（田尻 3-5）	⑳	欠真間公園（欠真間 2-4）

50 個土のうが入っています
(数に限りがあります)。

※公民館については開館時間のみ(9時から21時まで)利用できます。
(休館日:毎月の最終月曜日、祝日、年末年始)

② 大型土のうステーション（大雨時のみ開設）



状況に応じて随時開設します。開設する場合は、市公式 Web やメール情報配信サービスなどでお知らせします。

No	設置箇所
①	大柏川第一調節池緑地（北方町 4-1444）
②	大洲防災公園（大洲 1-18）
③	広尾防災公園（広尾 2-3-2）



平常時の備え

大雨前の備え

避難前に確認すること

避難前に確認すること

避難時に注意すること



避難所等に避難する場合の注意

避難時に
注意すること

訓練

台風シーズンの前に訓練をしましょう！

「訓練マーク」がついている項目は、台風シーズン前に家族や地域の皆さんで確認したり訓練を実施しましょう。

1 避難の種類①：立ち退き避難（水平避難）

避難にあたっては市指定の避難所へ向かうことにはこだわらず、浸水しない地域の知人宅や、頑丈な建物の上階に避難するなど、自らの判断で最善の安全確保行動をとることが重要です。自宅においては危険と判断したら、避難所など安全な建物に早めに避難しましょう（水平避難）。



! 水害の場合、かけ・増水した川・海岸付近の避難所は開設されない場合があります。
その時の状況に応じて、市が指定する避難所をご活用ください。

2 やむなく浸水の中を歩かなければならぬときの注意



長靴や素足は危険です。運動靴をはきましょう。



長い棒をつえ代わりにして、水の中の障害物に注意しましょう。



ライフジャケットがあると安心です。

3 避難所でのマナー

災害時に開設される避難所は、さまざまな人が一定の期間過ごすことになります。他の人が不快に感じるような言動は控えましょう。みんなで協力しながら避難所で過ごすことが大切です。



4 ペット(犬・猫)との避難

市では災害時にペットと避難する同行避難が可能です。避難所には動物が苦手な人や動物アレルギーのある方も避難してきますので、原則として人とペットの生活スペースは分けられ、ケージにいれて飼育します。いざというときに、ペットと安全に避難できるように、日頃のしつけやペット用の備蓄品も用意しておきましょう。

また、避難所では飼い主同士でグループをつくり、協力し合うことも大切です。



避難所に行くことができなかった……

自宅で避難する場合の注意

平常時の備え

大雨前の備え

避難前に確認すること

避難時に注意すること

1 周囲が浸水してからの自宅外避難は危険ですのでやめましょう

水害時の避難行動の目安として「避難行動判定フロー (p.16)」を確認してください。

2 避難の種類②：垂直避難

周囲が浸水している場合は、自宅の高い所に移動しましょう（垂直避難）。自宅近くにかけがある場合は、なるべくかけから離れた上の階に移動しましょう。地下室や低い場所での避難は避けましょう。水圧でドアが開かなくなり危険です。



かけの反対側の上階へ避難



低い場所での避難は避けましょう！

3 停電したら、断水したら、ガスが止まつたら……

備蓄食料を食べる際には、食べる順番を工夫すると、より長期間食料を確保することができます。



①まず、冷蔵庫内の食品から！
停電すると食材がわるくなってしまうので、先に食べましょう。

②次に買い置き食材
保存期間が短い買い置き食材を食べましょう。

③最後に災害用備蓄食品
長期間保存できる災害用の非常食は、最後に食べましょう。

ライフライン情報（千葉県防災ポータルサイト）

電気・ガス・水道などの状況を確認できます。

http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/X_PUB_VF_LifeLineInformation



これだけはおさえてほしい……

台風被害から学んだ心得

五ヶ条

第一条

雨が強くなる前に自主避難しよう

雨が強くなる前に浸水が予想されていない地区の知人宅や親戚宅などに避難する「自主避難」は有効です。(⇒ p.9) 市が自主避難所を開設した場合は、メール情報配信サービスや市公式 LINE アカウントなどでお知らせします。

第二条

メール情報配信サービスやLINEアカウントに登録しよう

大雨の際は雨戸等を閉めた状態なので、防災行政無線は聞こえにくくなります。メール情報配信サービスや市公式 LINE アカウントに登録すれば、市が発表した情報がお手元の携帯電話に届きますので、家族で登録しておきましょう。(⇒ p.8)

第三条

避難グッズを持っていこう

避難所は不特定多数の方が一時的に集まる場所です。必ずしも最適なタイミングで支援物資を配れないこともあります。あらかじめ自分にあった食べ物や飲み物、避難生活グッズをお持ちいただくと安心です。(⇒ p.10)

第四条

ペット(犬・猫)と避難するためのルール

ペットと一緒に避難する場合は、ケージやリード、ペットフード・トイレ用品などを持参してください。(⇒ p.12)

第五条

停電に備える

台風の際は停電になる可能性もあります。照明だけでなく、携帯電話の充電にも困らないよう、携帯用バッテリーを日頃から活用しましょう。(⇒ p.7)

もしも、被害にあったら

被害状況がわかる写真をとりましょう

被害の様子がわかる写真をいくつかの角度から撮りましょう。り災証明書の申請や保険の申請などで必要となります。



り災証明書を申請しましょう

り災証明書とは

災害の被害にあわれた方の申請によって、市が家屋の被害状況の調査を行い、被害状況に応じて「全壊」「大規模半壊」「半壊」「一部損壊」などを認定し、り災証明書を発行します。車などの動産についても発行します。詳しくは、市公式 Web サイトをご確認ください。

問合せ先：市川市 財政部 納税・債権管理課 (☎ 047-712-8658)



●市公式Webサイト

「り災証明書の申請について」
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/fi07/1111000004.html>



●市公式LINEアカウント

LINEでり災証明書を申請することもできます。
<https://line.me/R/ti/p/%40ichikawa-city>



各種支援を受けるために必要となるので、できるだけ早く申請をしてください。
※災害後は申請が多くなるため発行に時間がかかります。

よくある質問 Q&A

Q 「避難所」と「避難場所」の違いは何ですか？

A 「避難所」は、自宅で生活できない人が一時的に避難生活を送るための施設（小学校、公民館など）です。「避難場所」は、災害から一時的に身を守る屋外の広い場所（公園など）です。

Q すべての避難所が開くのでしょうか？

A 水害の場合、かけ・増水した川・海岸付近の避難所は開設されない場合があります。その時の状況に応じて、市が指定する避難所をご活用ください。

Q 必ず市指定の避難所へ避難しなければならないのですか？

A 必ずしもその必要はありません。「知り合いの家」「職場」なども避難先となりえます。いざという時の避難先、そこまでのルート、所要時間などを普段から確認しておくことが大切です。また、安全に自宅滞在が可能な場合は「自宅」も避難所のひとつです。状況に応じて冷静に判断しましょう。

Q 避難指示などが発令されるのを待ってから避難したほうがいいですか？

A 大雨の時は「避難情報（避難指示など）に気づかなかった」ということもめずらしくありません。避難情報を待たずとも、雨や川の状況に応じて早めに自主的な避難をすることが大切です【p.9】。

Q 自宅外へ避難する場合、何に注意すべきでしょうか？

A 浸水した道路を避難すると危険です。自宅外へ避難する場合は、浸水が始まる前に避難しましょう。普段から非常持ち出し品の準備をしておくことや、避難先・避難ルートを確認しておくことが大切です。自宅外へ避難する場合の注意は【p.12】をご確認ください。

Q 自力での避難が困難な人がいて、すぐに避難ができません。どうしたらよいでしょうか？

A 避難により多くの時間を必要とする場合は、早めの避難行動が大切です。いざという時の対応について普段から家族や近所と相談したり、声を掛け合うコミュニティづくりが重要です。緊急の場合は 119 番に通報しましょう。

Q アパート・マンションの高層階に住んでいるので、自宅外へは避難しないつもりですが、何か備えをしておいた方がよいのでしょうか？

A ご自宅の住居スペースが浸水しなくても電気・ガス・水道などのライフラインが停止したり、トイレやエレベーターが使用できなくなるなどの支障が考えられます。水害の長期化に備え、数日分の非常食や飲料水などがあると安心です。自宅で避難する場合の注意は【p.13】をご確認ください。

平常時の備え

大雨前の備え

避難前に確認すること

避難時に注意すること

避難行動判定フロー

あなたの家の水害リスクと避難行動の目安をチェック！

別紙の地図で 江戸川氾濫 真間川氾濫 内水氾濫 高潮 の浸水深を確認しよう！



<判定結果の見方>

○：望ましい避難行動 △：緊急的な避難行動 ×：危険な避難行動

※自宅が土砂災害警戒区域にある場合は、早めに避難をしてください。

⚠️ 自身の判断で最善の避難行動してください。

100回逃げて
100回空振りでも
101回目も逃げる！

